

平成 24 年度第 1 回講座のおさらい

おさらいというよりは、前回講座の様子をたっぷりの写真でお伝えします。

野外「様似を歩こう！」(ジオツアー合同企画)

1. 様似八景コース (5/12)

様似駅を始点及び終点とする、様似の海岸景勝地を巡る約 10km のコースです。



①今日の参加者は 48 名！
ときおり小雨がばらつく中、元気にスタート



②様似駅は JR 日高本線の終着駅。線路の端っこや車止めは終着駅ならではの光景です。



③様似川にかかるせせらぎ橋の上で、最初はこの近くのおコタヌシに建てられた蝦夷三官寺等澗院を解説するガイドの水野さん。



④無線局前の長い坂道を上ると、様似の市街地とその向こうにそびえるアポイ山塊の雄大な眺めが。



⑤観音山でみんなを待っていたのは、名ガイドの羽立さん。観音山の名前の由来やアイヌの口碑伝説ホタフンベをユニークに解説。



⑥観音山ではオオバナノエンレイソウがまさに花盛り。



⑦日高中央漁協様似支所協力の「エソバフンウニ試食会」。中には 7 個も食べた人も！



⑨天然の良港エンルム岬は様似発祥のきっかけ



⑧ウニパワーで向かうはエンルム岬の台場。



⑩アポイをバックに記念撮影。駅に戻って解散。明日もがんばりましょう。

2. 様似山道コース (5/13)

2 日目は江戸の古道「様似山道コース」。参加者は 36 名。最高のフットパス日和です。



①和助地蔵さんに道中の安全を祈願し、山道東口をスタート。



②出だしから急な坂道ですが、みんな元気に登っていきます。



③せっかく登ったのに今度は下り。こんなアップダウンが何度か続くのが様似山道コース。



④最大の難所ルランベツの沢越えもなんとか全員無事に通過。



⑤ここは道中で最も海に近い場所。ここからは→



⑥日高耶馬溪の絶景を望むことができます。海に屹立する鶴の鳥岩と遠くにえりも岬。



⑦様似で最も太い木といわれるミスナラの大木。いったい何歳？



⑧参加者が吹くハーモニカのBGMが流れる中、明治初期にあった旅籠「原田宿」跡でお昼。



⑨今回の終点は本来の西口ではなく、短縮してコトニまで。さあ、終点まであと少し。



⑩全員踏破できました。参加いただいたみなさん、お疲れ様でした。

今後の講座
(予定含む)

6月8日(金)～9(土)日 野外「バスで巡る様似名所ツアーとアポイ岳登山」
7月下旬 野外 海の生き物観察(予定)
8月2日(木) 座学「昆布のはなし(仮)」 北大の昆布研究者による講演



アポイ^山ジオパーク

アポイ岳ジオパーク ふるさとジオ塾通信 Vol.18
発行：2012年5月
発行元：〒058-8501 様似郡様似町大通1丁目21
様似町アポイ岳ジオパーク推進協議会事務局
(様似町役場商工観光課)
電話：0146-36-2120 FAX：0146-36-2662
E-mail：apoi.geopark@festa.ocn.ne.jp
ホームページ：http://www.apoi-geopark.jp/

Mt. APOI GEOPARK NEWS LETTER Vol.18



ふるさとジオ塾通信第18号

塾生のみなさん、こんにちは。

前回講座は初の試みであった2日間にわたるジオツアーとの合同企画でしたが、ジオ塾生からは両日参加の6名を含む13人の参加がありました。ちなみに、参加者総数は59名、そのうちなんと半数を超える38名が町外からの参加でした。今回の行事を通じて、いろんな地域の多くの方々に様似の面白いところを知っていただけたのではないのでしょうか。



第2回講座(6月)のご案内



さて、次回も前回同様、2日間にわたる野外講座となります。初日はバスで様似の名所を巡るツアー。行先はエンルム岬・観音山・日高耶馬溪・幌満峡など盛りだくさん。歴史や自然の解説を聞きながら、改めて様似の名所を見直してみませんか？そして2日目はフラワーガイド付きのアポイ岳登山。実はジオ塾でのアポイ登山は雨降りでも過去2年間とも中止が続いていますが、今年こそリベンジなるか？この時期のアポイはまさに高山植物花盛りの季節です、どんな花に出会えるか楽しみです。参加方法は「両日参加」又は「いずれかのみ参加」のどちらでもOKです。

なお、この講座はジオツアーとの合同企画ですが、もちろんジオ塾生と様似町民は参加料無料です。友人知人をお誘いの上、是非ご参加ください。

【第2回講座 野外「バスで巡る様似名所ツアーとアポイ岳登山」

「両日参加」又は「いずれかのみ参加」のどちらでもOKです。

【バスで巡る様似名所ツアー】

1. 日程：平成24年6月8日(金) 14:00～17:30
2. 行先：観光案内所・エンルム岬・観音山・日高耶馬溪・幌満峡など
3. 集合：13:50までに観光案内所(JR 様似駅となり)

【アポイ岳登山】

1. 日程：平成24年6月9日(土) 7:30～14:00
 2. 集合：7:20までにアポイ岳ビジターセンター
- ※昼食や飲み物を持参してください。 ※歩きやすい服装と靴でご参加ください。

ジオ塾生及び町民の方でも、参加する場合は事前にお申し込みください。
申込先：様似町アポイ岳ジオパーク推進協議会 tel0146-36-2120
参加料は無料です。 **申込み期限：5月31日(木)**

ジオ塾生及び町民以外の参加料は、両日参加 3,000円・6/8のみ 1,000円・6/9のみ 2,500円

あの「ウォーカー」は「歩く人」ではなかった

ジオコラム ⑭

「フットパス」はイギリスで生まれ広まった「歩くことを楽しむための道」のこと。本場のフットパスの総距離は16万kmとも言われています。ところで、「イギリス」「歩く」と聞くと、みなさんの中にも洋酒の代表的存在でもあるあのスコッチ・ウイスキー「ジョニー・ウォーカー」を連想する方も多いのでは？ラベルに描かれたシルクハットに蝶ネクタイ、赤いコートに片眼鏡、ステッキを手にして大股で歩く紳士の絵はあまりにも有名ですね。私ははっきりそのウイスキーの名前は、ラベルの「歩く人」＝「ウォーカー(walk・er)」からついたものだと思い込んでいました。でも、実は創業者であるジョン・ウォーカーさんに由来する名前であり、もともとその創業者の名前も wal(城壁)と kiarr(沼地)が変化した Walker 村という地名に由来しているそうで、歩く walk とは関係ないんだそうです。